



発行 No. 第140号
 発行日 令和3年9月15日
 発行人 川浪 廣次
 発行所 公益社団法人 福島市
 シルバー人材センター
 福島市東浜町11-40
 電話(024)531-2511
 ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/fukushima/>

令和3年度定時総会開催 ～新たな役員体制が決定～



令和3年度定時総会が6月18日(金)福島市シルバー人材センター多目的ホールで開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会員の皆さんには書面での決議にご協力いただき、当日は役員、議長、議事録署名人のみが集まり、事前に提出された議決権行使書、委任状を含め859名の出席となりました。川浪廣次理事長の挨拶のあと、石井茂さんが議長に選任され、提出した議案の審議が行われ各議案について原案どおり承認されました。

<令和2年度事業報告・収支決算報告>

請負・委任契約、派遣事業の受注件数、契約金額ともに減少傾向にありました。会員数は前年度に対し退会会員は減少しましたが、新入会員は退会会員数を下回る人数となり減少しました。

<定款の一部変更について>

会員の資格喪失条項の中で、「成年被後見人または被保佐人となったとき」の一文を削除しました。

<理事および監事の選任について>

任期満了にともない、小林喜雄副理事長、吾妻雄二理事、高橋文男理事、伊藤賢之理事、安達正紀監事、國井輝夫監事が退任され、新たに田村泰生さん、山田和江さん、高野善則さん、高橋禎夫さんが理事に、篠崎浩作さん、赤間広治さんが監事に選任されました。退任された6名以外は再任され、定時総会後の臨時理事会において、理事長に川浪廣次理事、副理事長に小澤和枝理事、常務理事に千葉修事務局長が選定されました。

<令和3年度事業計画・収支予算>

公益性が高い地域に根ざしたセンターとして普及啓発を図り、新たな就業機会を開拓し就業率を上げるとともに、組織の活性化のために会員・役員相互の連携を深め円滑な事業推進に努めながら、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と豊かで活力のある地域社会の実現、地域で愛されるセンターを目指します。

安全就業実践センター 努力賞を受賞!!

令和3年度安全就業実践センターとして、公益社団法人福島県シルバー人材センター連合会より表彰されました。

引き続き、安全就業パトロール、巡回指導を行い、「事故ゼロ」を目指し、会員の皆様が安心して就業できるよう努めて参ります。



令和3年度定時総会 会員表彰式

7月16日(金) 於: シルバー人材センター多目的ホール

事業目標に掲げております「1会員新規会員1名確保運動」については、2名以上の新規会員を紹介し、会員増強に寄与した方に表彰することとしております。本来は定時総会において表彰するところですが、定時総会の規模縮小に伴い、日を改めて表彰式を開催しました。

表彰の後、懇談の場を設け、知り合いを誘った経緯や現在の就業状況の報告等、とても貴重なお話を聞くことができました。



＜ 表 彰 者 ＞

上写真前列左から
玉根慈さん、井浦幸子さん、
佐藤正明さん、浅香正吉さん、
加藤勇さん

右写真
斎藤正紀さん



新役員体制



写真左後列から

(敬称略)

常務理事 千葉 修 (事務局長)	理事 片平 正 (広報副委員長)	理事 山内 芳夫 (総務委員長)	理事 高橋 禎夫 (就業開拓委員)	理事 山田 和江 (就業開拓副委員長)	理事 高野 善則 (総務委員)	理事 丹治 仁志 (就業開拓委員長)	理事 田村 泰生 (総務委員)
------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	---------------------------	-----------------------	--------------------------	-----------------------

理事 尾形 敏子 (広報委員長)	監事 赤間 広治	副理事長 小澤 和枝	理事長 川浪 廣次	監事 篠崎 浩作	理事 柳田 節子 (総務副委員長)	理事 早坂 一子 (広報委員)
------------------------	-------------	---------------	--------------	-------------	-------------------------	-----------------------

＜ 退任された理事・監事 ＞

小林喜雄様 吾妻雄二様 高橋文男様 伊藤賢之様 安達正紀様 國井輝夫様
当センターの発展のためにご尽力くださり、ありがとうございます。

会員の「声」

このコーナーでは会員の皆さまの「声」をお届けしております。就業現場を訪問したり、趣味や特技をお聞きしたりと多くの会員の皆さまに登場していただきます。

就業現場訪問① ～学校消毒業務～



シルバーだより第139号にて掲載した学校消毒業務を担う「ウイルス撃退レンジャー」が4月から市内66校で活躍しています。

今回はレンジャーの中から、丹野ミサヲさん、三浦愛子さんにインタビューを行いました。質問内容は下記の4点です。

- ①業務にあたって大変なこと
- ②やりがいを感じたこと
- ③これからの業務に向けての意気込み
- ④さいごに一言!

丹野 ミサヲ さん

①長年、施設清掃の仕事をしており、その経験を活かして取り組んでいるため、大変に感じたことはあまりありません。毎回同じコースで作業してまわると消毒し忘れることなく進められます。②児童・生徒の皆さんや先生方からの「いつもありがとうございます」や「消毒のお仕事がんばってください」という声かけがうれしく、励みになります。③一生懸命取り組めば、見ていてくれる人がいるので、これからも丁寧に業務にあたります。④「仕事をきっかけに知り合った人たちと仲良くがんばります！」



三浦 愛子 さん

①初めころは、広くて場所を覚えるのが大変でした。また、学校という慣れない場所に緊張しながら、作業へ伺っていました。②先生方が通る度に、遠くからでも声をかけてくれたり、子どもたちから元気な挨拶をしてもらえたりするのが、



学校ならではのことでいつもうれしく感じています。③1学期と変わらず、きれいな仕上がりを目指して作業に取り組みたいです。きれいになると自分自身も気持ちが良くなり、さらに先生や生徒の皆さんに感謝してもらえるので、快くお仕事しております。④「みんなのために奉仕の気持ちを持って取り組みます！」



現場確認で訪問した学校では、先生方をはじめ、関係者の方々からたくさんの感謝の言葉をいただき、大変誇らしく感じました。新たな業務に対して懸命に向き合う姿に「シルバーの、力」を垣間見ることができました。



福島市シルバー人材センター安全標語「注意して 皆んなで声かけ 無くす事故」

就業現場訪問② ～庭木班～

庭木班は、齋藤公男統轄班長を筆頭に44名が5方部10グループに分かれ活動しています。

今回は西部班3グループ合同での植木剪定作業の現場へ訪問しました。

この現場は、松やコウヤマキなど高木が多く、会員同士、声を掛け合い安全確認しながら、一つひとつ慎重に作業をしていました。また、合同就業の醍醐味は、技術の切磋琢磨、道具・用品の情報交換などスキルアップが見込まれることです。会員のみなさんからも「他のグループとの交流就業が、出来て良かった。今後も継続して参加したい。」とのことでした。休憩時は、会員、職員隔てず、笑顔が溢れる心地良い空間が心身ともに癒し休めました。今年度、庭木班では傷害・賠償事故ともに発生していないことを確認し、“事故ゼロ”を掲げ、それぞれが背筋を伸ばし安全就業を誓いました。



写真左から

- 副班長兼リーダー
佐藤 哲夫さん
- 井関 照夫さん
- 統轄班長兼班長兼リーダー
齋藤 公男さん
- 高橋 一郎さん
- 副班長兼リーダー
菊地 博さん
- 服部 九治さん
- 笠原 壽一さん

庭木班班長会議

5月12日 於：シルバー人材センター多目的ホール

庭木班方部班長・副班長会議が開かれ、7名が集まりました。職長の任期満了に伴い、統轄班長に齋藤公男西部班長、統轄副班長に佐藤仁男中央班長が選ばれました。

安全措置の徹底、研修会などの議題についてみなさんから活発な意見が出され、実りある会議となった成果もあり、8月1日現在、庭木班での事故は“0件”です。引き続き気を引き締め、安全就業に努めて参りましょう。



全国シルバー人材センター安全標語「いつまでも 働く喜び 無事故から」

事業レポート

軽作業班班長会議／ループ式ハンドル刈払機取扱い説明会

5月20日 於：シルバー人材センター多目的ホール・駐車場

軽作業班班長会議が開かれ全7地区の班長7名が集まりました。

令和3年度 都市公園等の公共事業計画、事故防止措置などについて協議をしました。

また、安全対策の一環として、新たに「ループ式ハンドル刈払機」を導入することについて審議を重ね、機能を活かし法面などに限定して使用することや、取扱い方法を遵守し、安全第一を心得、活用していくことが決まりました。

会議に引き続き、「ループ式ハンドル刈払機取扱い説明会」と題した研修会を、株式会社やまびこ東北支社仙台支店の高橋秀紀様と阿部裕介様を講師に迎え、基本操作、機能・特性、保守点検などについて実物を交えた講義がありました。

受講者のみなさんは、『あたり前のことをあたり前に行う』ことの大切さを再確認していました。



就業現場訪問③ ～軽作業班～

中央班と野田班による概ね60名での合同就業のソーラーパネル施設敷地除草作業の現場へ訪問しました。頭部保護のため、全員が安全帽をかぶり現場状況に合わせた安全対策がなされていました。



その他の主な事業(4～8月)

- | | | | |
|--------|---|--------|--|
| 4月 9日 | 新任地区班長研修
地区委員・地区班長会議(地区委員のみ)
理事・監事選考委員会 | 7月 13日 | 入会説明会 |
| 12日 | 安全標語選考委員会 | 15日 | 県シ連安全・適正就業推進大会(リモート) |
| 13日 | 入会説明会 | 16日 | 運営調整会議 |
| 16日 | 運営調整会議 | 21日 | 理事会／安全・適正化就業委員会
総務委員会／就業開拓委員会／広報委員会 |
| 21日 | 理事会／安全・適正化就業委員会 | 28日 | 高齢者就労総合支援福島/伊達地域連携
推進連絡会議(於：ハローワーク福島) |
| 5月 11日 | 入会説明会 | 8月 10日 | 入会説明会 |
| 14日 | 運営調整会議 | 11日 | 広報委員会 |
| 19日 | 理事会／安全・適正化就業委員会 | 24日 | 就業開拓委員会 |
| 6月 8日 | 入会説明会 | 25日 | 総務委員会 |

福島県シルバー人材センター安全標語「安全は 心のゆとりと 笑顔から」

お客様からの「おことば」

先日、3名で庭の除草をしていただきましたが、仕上がりに大満足。
『涙が出るほど感動しました』来年も引き続きお世話になりたい。

朝早くから自宅の庭木手入れをきれいに仕上げてください、毎朝、庭を見ると幸せな気持ちになります。ありがとうございます。

今年も庭の除草をお願いしました。とても暑い日でした。昼食時は少し離れた木陰でお弁当を広げ、楽しげな様子で休憩しておられました。きっとご家族手作りのお弁当だったのでしょう。微笑ましく感じました。さて、仕上がりのでしょうか。微笑ましく感じます。青々とした「苔」と「すみれ」の葉だけが風に揺れ、清々しく本当に美しい庭になりました。一日に何度も庭に出て眺めています。又、来年もよろしく願います。

事務局からのお知らせ

福島市シルバーまつりについて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が収まらず、皆様の健康を第一に考え、まことに残念ではありますが、今年度も福島市シルバーまつりの開催を中止とさせていただきますことになりました。



配分金支払日

- 8月分 ▶ 9月30日(木)
- 9月分 ▶ 10月29日(金)
- 10月分 ▶ 11月30日(火)
- 11月分 ▶ 12月28日(火)

※配分金明細書をご希望の方は事務局に声をかけてください。

下半期入会説明会(毎月第2火曜日)

下記日程で入会説明会(午後1時30分開会)を開催予定です。

10月12日(火)、11月9日(火)、12月14日(火)、1月11日(火)、2月8日(火)、3月8日(火)

「1会員新規会員1名確保運動」展開中です。

※上記以外でも、入会ご希望の方には随時入会方法等をご案内しております。お知り合いに入会希望の方がいる場合は、事務局にお問い合わせくださるよう申し添えください。

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

福地 健次 様(80歳) 渡利D1
加藤 勇 様(78歳) 佐 倉

会員の「声」を募集しています!

仕事の体験談はもちろん、特技、趣味、旅行記や就業時におけるヒヤリ・ハット体験談など、なんでも構いませんので、みなさまの「声」をお寄せください。随時受付中です。

編集後記

ワクチン2回終了し、コロナも下火になりこれで一安心と思いきや、あっという間に感染拡大。オリンピック開催の是非、無観客と私の心は揺れ動いた。しかし開幕するやアスリートの活躍ぶりに一喜一憂し目頭が熱くなり、テレビを前に全てのモヤモヤが晴れ心を熱くしてくれた。復興五輪がコロナ禍で影薄くなり残念であったが初戦を福島開催のソフト・野球ともに金メダル。「福島の桃デリシャス!」とSNSで世界中に拡散。何とも嬉しかった。古関メロディーのオリンピックマーチも57年前のあの感動をよみがえらせてくれた。今迄に経験したことのない出来事が次々と起こったが色々な意味で永遠に記憶に残る夏であった。閉会式にARIGATOの文字が全ての事を暖かく包んでくれていた。終わりに、猛暑の中、会員の皆様一人一人の日頃のご努力がセンターを支えてくださっていることに感謝を申し上げます。

(広報委員長 尾形 敏子)